

研 究 分 野	資源管理	部 名	資源管理部
研 究 課 題 名	資源回復計画作成推進事業		
予 算 区 分	漁業調整費 (国1/2)		
試験研究実施年度・研究期間	H.17 ~ H.18		
担 当	黄金崎 栄一		
協 力 ・ 分 担 関 係	水産庁仙台漁業調整事務所、水産振興課		

### 〈目的〉

長年の獲りすぎにより状況が悪化している資源について、関係する漁業関係者、県、国が一体となって必要な対策を計画的、総合的に実施し、その資源の回復を図り、漁業経営の安定や、水産物の安定供給に役立てる。

### 〈試験研究方法〉

資源回復計画作成に必要な資料の作成及び会議出席及び調査を実施した。

### 〈結果の概要・報告〉

#### I 県単種回復計画作成の状況

##### (1) ヒラメ回復計画

対象漁協：階上～尻屋

対象漁業：刺網・小型底曳網

17年8月1日 第1回太平洋漁業者協議会で回復計画の説明及漁業実態の現状について説明。

17年8月9日 八戸地区の漁業者を対象に生態の学習会を開催。

17年9月7日 三沢漁協所属漁業者を対象に生態の学習会を開催。

18年2月17日 第2回太平洋地区漁業者協議会で基本計画策定のための他県取り組み状況の説明及び本県太平洋海域における生態の説明。

##### (2) ウスメバル回復計画

対象漁協：日本海～陸奥湾を経た津軽海峡岩屋

対象漁業：一本釣、刺網、小型定置網（底建網含む）

17年11月17日 第1回日本海地区漁業者協議会で経過及び回復計画について説明。

17年11月24日 第1回むつ湾地区漁業者協議会で経過及び回復計画について説明。

18年2月14日 第2回日本海地区漁業者協議会で計画策定について合意。

18年2月16日 第2回むつ湾地区漁業者協議会で日本海の決議に順ずることで計画策定合意。

18年2月17日 第2回太平洋地区漁業者協議会で日本海の決議に順ずることで計画策定合意。

#### II 広域魚種回復計画作成状況

マダラむつ湾産卵群資源回復計画

対象者：陸奥湾及び沖合底曳網漁業者

対象漁業：底建網、沖合底曳網漁

17年11月24日 第1回むつ湾地区漁業者協議会で経過及び回復計画について説明。

17年11月28日 試験船青鵬丸により7773海区で食いちぎり方式による標識放流試験を実施。

- 17年12月9日 仙台漁調及び水産振興課が八戸機船底曳網漁業協同組合に対し回復計画の概要説明の実施及び標識放流試験に対し協力依頼を行った。
- 18年2月16日 第2回むつ湾地区漁業者協議会で標識放流結果を説明。

### Ⅲ 包括的資源回復計画

対象漁種：小型底曳網漁業

回復計画策定着手前の事前調査として、本県太平洋における小型底曳網漁業を対象とした改良漁具による有効性について試験を計画した。

17年度は、漁具の使用について関係漁業者と協議を行い、漁具の作成を行った。

経過

平成17年7月23日 小底船主会に対し事業計画の説明を行い調査協力依頼し了解された。

平成17年8月22日 小底船頭会総会において事業の説明及び改良方法について検討を行った。

平成18年3月6日 小底船主会に対し漁具改良作業について依頼、次年度調査方法について協議。

#### 〈主要成果の具体的なデータ〉

マダラ標識放流

表-1 マダラ延縄仕様

番号	名称	材料	規格
①	幹縄	テトロン	八つ打ち48号、500m×4
②	幹縄(空縄)	テトロン	八つ打ち48号、500m×2
③	枝縄	ナイロン	16号 2.5m 200本
④	枝縄	ナイロン	16号 0.3m 200本
⑤	枝縄	ナイロン	2号 0.7m 200本
⑥	スナップサルカン		18号200個
⑦	タルサルカン		18号200個
⑧	釣針	鋼	ムツ針 20号
⑨	浮標	ゴウセイ	30cm×6ケ×2ケ
⑩	浮標縄	ハイクレ	10mm、200m巻×6丸
⑪	標識(ボンデン)	竹	18尺、2本
⑫	縄重り	鉛	700g×6ケ
⑬	錨	分銅	約20kg×2コ

試験結果

時期：平成17年11月28日

位置：N41-38.77・E141-23.16（日本測地系）

水深：267m～300m

水温：0m15.1℃・245m2.9℃

針数：200本

切断：89本

釣獲：マダラ1尾（BL34cm）

エゾイソアイナメ5尾

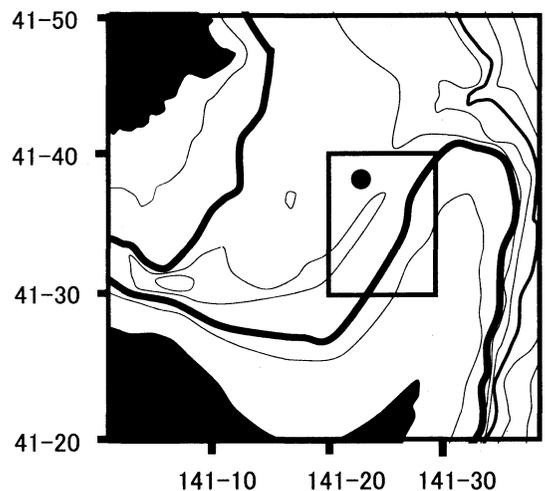


図-1 試験海域

●投縄地点 □7773海区

#### 〈次年度の具体的な計画〉

マダラ標識放流は漁具の強化を行い実施。小型底曳網漁具改良試験は備船して曳網試験を実施。その他については今年度と同様。

#### 〈結果の発表・活用状況等〉

マダラ標識放流試験は、17年度底魚研究会議で結果を報告。